

検体番号 2161 品名 生さんま (宮城県産)

測定日 2015.11.26 充填量(g) 642 測定時間(秒) 10800 測定温度(°C) 19.6

核種	濃度 (Bq/kg)	検出下限値 (Bq/kg)	計数率(cps)	備考
セシウム 137	不検出	0.9	0.01	計数率は、散乱による誤検出
セシウム 134	不検出	0.8	0.01	計数率は、散乱による誤検出
カリウム 40	34.2±19.7	12.4	0.05	

放射能測定結果

レポート出力日時: 2015/11/26 16:24
レポート生成ソフトウェア: CSK Monitor X Ver.2.8.4

測定環境

測定機器: CSK-3i-X(S/N: 027)	測定ソフトウェア: CSK Monitor X Ver.2.8.4
測定番号: 2161	測定場所: 阪神・市民放射能測定所
測定開始日時: 2015/11/26 12:02	測定担当: 安東
測定時間(秒): 10800	測定容器: 1Lマリネリ容器(全量充填)

検体情報

検体名: 生さんま	重量(g): 642.0
採取場所: 宮城県産(ラム一瀬店)	採取日時: 2015/11/26 11:56
備考: 19.6°C, 22.8%	

解析結果

	放射能濃度	測定下限	計数率
Cs-137:	不検出	0.9 Bq/kg	0.01 CPS
Cs-134:	不検出	0.8 Bq/kg	0.01 CPS
K-40:	34.2 ± 19.7 Bq/kg [Peak]	12.4 Bq/kg	0.05 CPS

但し、不確かさはk=3を掛けた合成標準不確かさに基づいています。(3σ精度)
理論値±3.0%のエネルギー範囲にピークが検出された場合は[Peak]マークが表示されます。

【検体採取時の放射能濃度推定値】 Cs-137: N/A Cs-134: N/A

※ グラフは半値幅4の移動平均で平滑化しています

阪神・市民放射能測定所の測定結果であることを証明します。
放射性セシウムは、不検出です。セシウムの計数率はコンプトン散乱による影響を除去しきれていないためと思われれます。セシウムのピークは見えません。



コメント欄

なお、放射能測定での数値は絶対値ではありません。機器や測定環境も左右する確率的な測定ですので、あくまでも参考値としてご活用ください。

また、測定した検体の結果は、同じ生産場所、食材、製造品、同じ場所の土壌等で同じ数値が出るというものでもありません。さらに、今回の測定が検出なしでも、その食材について将来もずっと安全であるとも言えないことを、是非ご理解ください。

阪神・市民放射能測定所 ブログ : <http://hanshinshs.blog.fc2.com/>